第7回 新居浜市山田社宅保存活用検討委員会 会議録

日 時:平成30年1月16日(火)14:00~15:30

場 所:山田社宅(元 住友共同電力株式会社社宅)

出席者 委員 9人

欠席者 委員 1人

事務局 別子銅山文化遺産課 秦野課長、藤田副課長、濱岡副課長

傍聴者 5人

議題 1 委員長、副委員長の選任

- 2 山田社宅の活用について
- 3 その他

(事務局)

ただいまから、第7回新居浜市山田社宅保存活用検討委員会を開催します。

まず、会議の開会前に、この会が公開で行われ議事録も公開されることについて皆様の御 承諾をお願いします。また、本日、愛媛新聞、あいテレビ、朝日新聞、ハートネットワーク の方が傍聴に来られていることについて、お知らせします。

次に、議題1、新委員に更新(H28.10.1~任期開始)されて、初めての委員会となるので、 委員長、副委員長を選任します。山田社宅保存活用検討委員会設置要綱第4条の規定により、 委員長1名、副委員長1名の選任をしていただきたいと思います。どなたか御意見ございませんか。

(各委員より事務局に一任)事務局から推薦したいと思います。委員長には前期に引き続き、 河野委員、副委員長には近藤委員をそれぞれ推薦いたしますが、御意見ございませんか。

【委員長・副委員長を決定】

委員長、副委員長に御挨拶をお願いします。

(河野委員長)

ただ今、御紹介いただいた河野です。皆さんの活発なご意見等をお願いします。報道を見ますと、今までは、この住友共同電力株式会社より寄贈いただいた2棟でしたが、少し広がりそうで、我々の仕事も忙しくなるのではないかと思いますが、頑張りたいと思います。

(近藤副委員長)

引き続いて副委員長として、市民の要望に少しでも答えられるように、委員長を補佐して 頑張っていきたいと思います。

【各委員 自己紹介】

(委員長)

それでは、次に議題に入ります。議題 2、山田社宅の活用方策について、事務局から説明 をお願いします。

(事務局)

山田社宅の活用方策について説明いたします。

これは新居浜市の全体の産業遺産の骨格系統図(別紙)で、今どういうことを行っているのか、どういう方向に進むべきなのか、必要な整備は何かを指し示したもので、大きくは、市が借用している端出場・東平地区や山根界隈の広瀬歴史記念館と住友所有の別子銅山記念館、あと、星越駅舎ほか星越界隈がある。白く太い線は自転車道で、上部東西線も車道と歩道が完備され、ここから西の土居までは整備され、途中JR新居浜駅まで、自転車道が繋がっている。新居浜市の観光と産業遺産の骨格図では、ここの部分が端出場まで延伸され、星越駅舎まで延伸されれば、産業遺産観光としては、骨太の骨格ができると考えています。

全体像の中で、現在、既に稼働して人気があるのは、広瀬歴史記念館と別子銅山記念館で、 将来的にも新居浜に新しく来られた方がここで勉強して、別子銅山の産業遺産を学ぶには出 入り口で、観光面では28年度に70万人近く来訪者のあった端出場・東平地区が基点にな る。端出場地区については、文化庁の補助金をもらって発電所の実施計画を立てているが、 この発電所の整備と併せて星越地区の山田社宅を整備したら、新居浜市全体の拠点整備とな る。こういう位置づけの中の保存活用となる。既に、元住友共同電力株式会社の監査宅は益 友会、社長宅は地域学習、別子銅山の企画展等も行っており、活用されています。

今回、この住友金属鉱山株式会社別子事業所所長宅、西洋社宅 2 棟、住友化学株式会社愛媛工場長宅の 4 棟が保存対象となっており、これをどう活用していくかを議論いただければと思います。

来年10月下旬頃に住友グループの日暮別邸が公開予定なので、星越界隈の駅舎、日暮別邸、山田社宅に賑わいのある拠点的な場所になる。日暮別邸については、一部一般公開を行うということを聞いているので、連動性も兼ね合わせて考えれば良いのではと考えております。以上です。

(委員長)

ただ今事務局から説明がありましたが、先日現地をご覧いただいた感想や事務局からの説明に対するご意見等を伺いたいと思います。今後の活用方法等については、エリアが広く全部を議論する時間はありませんので、本日は、住友金属鉱山株式会社別子事業所所長宅と住友化学株式会社愛媛工場長宅を対象にお願いしたいと思います。

(委員)

整備をしないと市民の方が入れないので、計画的に進めていただきたい。それがサービス業、観光業、飲食業などにも結び付いてくると思います。

日暮別邸に併せて、社宅の整備も徐々にでも活用していけるようにお願いしたい。

(委員)

旧広瀬邸での台所喫茶店を行ったが、たくさんの方に来ていただいた。1日で結構な方に来ていただいたが、広瀬歴史記念館は入場料がかかるので市民は年1回行く程度で見学に来ない。入場料金がかからなければ気軽に来てくれると思います。

今回対象の建物は以前に見たことがあり、素敵な建物であるが、傷んでいる部分も多い。 いい部材を使っているが、人が住んでいないためかかび臭いこともあり、改修には時間と お金がかかるし、制約もある中で、市の力だけでは無理があるので、民間の力で活性化し ないと盛り上がりがないと思います。外部からの呼び込みも必要で、お茶を飲みに、気軽 に簡単に行けるところになればと考えています。

(委員)

対象の建物は、古い歴史のある木造の建物ですが、地震に対する耐震性能について現行の基準でいくと、今想定される大きな地震が来たら倒壊の可能があります。建物を見せるためには、耐震の補強について早期に整備が必要です。

公開のあと、気軽に立ち寄れる場所として、また、歴史の勉強ができる場所になれば良いと思っています。

(委員)

市外から来られた方が端出場と東平だけ見て帰られるのは寂しい。産業遺産として充実させるため、旧広瀬邸や星越周辺の整備により、観光ルートとして、サイクリングなどもできるように、是非この場所まで伸ばしてほしいと思います。

この地区の昭和初期の社宅群は希少な価値があり、昔の住宅も残してほしかったが、街路だけでも残してほしいし、星越駅も貴重な遺産です。

展示では、人形等を置いて、昔の様子が分かるようにし、また、産業遺産だけでは人を呼べないので、食べ物グルメとして目玉を作ってほしいです。例えば、自治会の研修旅行先の選定でも、美味しいものを目的とした女性の意見が多いので。

(委員)

山田社宅に友達がおり、西洋的でお洒落な家に遊びに行った記憶があります。東平、選鉱場とかも含め住んでいた方にとっては大事な思い出だということを聞いています。是非、住宅を活用し、先ほど説明があった台所喫茶など、気軽に使えるイベントや本の読み聞かせなど、公民館の延長線上のようなもので良いのでは。管理する方も必要ですが、アーティストにより芸術作品を造ってもらい、体験型講座としてそれぞれの建屋の説明、展示等の説明文等もワークショップを開催してみんなで作ったほう良いと思います。

(委員)

山田社宅で実際に生活した方などの当時の写真を、市政だより等を活用し集める必要があります。

住友金属鉱山株式会社別子事業所所長宅、住友化学株式会社愛媛工場長宅はそのままの

状態で保存してほしい。元住友共同電力株式会社の監査役宅の廊下の材も見事です。使っている部材が良く、別子事業所所長宅の茶室のさくらの木も見事で、この昔の財をそのまま活かす方法でお願いしたいです。

西洋社宅2棟は、オープンな感じで、カフェや小さなコンサートができるものが良いと 思います。

先人を未来につなぐ条例が制定され、5人が顕彰できるものとし、産業遺産への道筋として、例えば、広瀬幸平のより詳しいことは広瀬歴史記念館へ、白石誉二郎であれば武徳殿へと誘導するなどの方法が取れるのではないでしょうか。

自転車で鉄道跡を繋ぎ、若者が繋がるようにしてほしいです。

(委員)

星越地区には産業遺産群が集中していますが、既に社宅群が一部壊され、閑散としており、子どもが集まる施設として、小さな公園など、人が集まり、遊びながら学べるようなものも必要ではないでしょうか。

(委員)

この一角を保存してほしいです。毎年、ここに子どもたちを連れてきて学習したことがありますが、活用をどうするかで、教室の中でなく、実際に施設を見たり、話を聞いたりすることにより心に残る。教育の場として、先人の足跡を後世に伝えていくことが必要。全小学校へ働きかけ、ここを訪れて、地域の学習をする取組として活用してほしい。

ここには川があり、蛍も飛んでいた頃もあったので、自然豊かで、閑静な地域を再現できないかどうかなど、失ったら取り返すことができないので、市民の力で近づけたらと思います。

(委員長)

様々な感想やご意見、ご要望等をいただき、ありがとうございます。私もいろいろと考えてみました。

まず、ここに見学に来る年齢層や市内の人、市外の人に分かりやすくする工夫が必要で、 土地の人なら分かるが、よその方も分かるようにしてあげないといけない。

展示では、新居浜にしかないものを展示し、従業員がどんな生活をしていたのかや市内に多くあった社宅のことをテーマにしたスペースもあってもいいのでは。

また、体験的なことができる場で、例えば、明治の途中まで坑道の中を照らすために使っていた螺灯(らとう)づくりのようなものもいいと思います。

ここに初めて来る方は、近くの選鉱場の跡地を見て、これは何だと驚く人が多いと思う。 どんな役割をしていたのかなど、古写真などで展示する必要があると思う。

細かな話ですが、建屋内の古いブザーなどどう活用されていたかの説明版等は必要で、 古い鍵もそのまま替えないで、本物をそのまま残す工夫をしてほしい。

それから、駐車場の問題で、今までは星越駅の前付近の駐車スペースを借り、ここまで 歩きで非常に遠かったため、活用したいけど出来ないこともありました。この駐車場はど うなりそうですか。

(事務局)

エリアの図面で見ていただくと、既に住友共同電力株式会社から寄贈を受けている2棟と今回保存対象としている住友金属鉱山株式会社の別子事業所所長宅、西洋社宅2棟と住友化学株式会社愛媛工場長宅の真ん中にあるエリアは、本日皆さんが車を駐車したところです。ここには2棟建屋がありましたが、取り壊され現在の状況となっています。このエリアも含めて保存活用できればと考えております。所有者から借用という形になろうかと思います。

(委員長)

駐車場は私が委員長を引き受けてから長い間の念願でしたが、我々の願いが叶うこともある。今回、西洋社宅南側を借用する方向で進んでいるようです。予算の関係などもあり、皆さんのご意見、ご要望がすべて叶うものではありませんが、このように要望していれば叶うものもあるということです。

これまでネックだった駐車場ですが、これだけの広さがあれば大型バスも駐車できるのではないでしょうか。

(事務局)

何台か駐車することは可能だと思います。

(委員長)

そうするとマイントピア別子と連動し、市外からの見学者のコースに入れることもできると思います。

今の時期(12月から2月末まで)は東平への道路が通行止めです。整備されたときは、 特に、この時期は星越地区に誘導できるようなものを考えてほしい。

(委員)

明るい見通しと希望みたいなもので、選鉱場跡の下から山の上へ行く通行許可をもらう ことはできないか。

(委員長)

日暮別邸移築による一般公開も予定されているが、こちらからは無理でしょうか。

(事務局)

所有者の意向もあり、難しいと思います。

(委員長)

委員の皆様から様々なご意見、ご要望などが出されましたが、その中にもありましたよ

うに、今後の市の予算の関係、住友グループとの協議などもあり、全てに対応することは 難しいとは思いますが、少しでも実現できればと思います。

事務局に活用や展示の方針(案)のようなものはありますか。

(事務局)

活用(案)ですが、住友金属鉱山株式会社別子事業所所長宅では、先ほどの委員さんからもご提案いただきました先人条例を当てはめた(案)です。これが断定的なものではありませんが、玄関から入って広瀬宰平、伊庭貞剛、鈴木馬左也、歴代総理事、鷲尾勘解治白石誉二郎まで展示し、また、洋間の応接室は別子銅山に関連する外国人技師も来られていますので、そんな展示をしたらどうかと考えております。基本は皆さんからもご意見が出たように、あまり手を入れない、奥ゆかしい展示が良いのではと考えています。

(委員長)

事務局案はこのような展示をしたらということで、展示場所、展示物等を特定したものではありません。他にも住友相撲の展示や新居浜が日本初のものなども展示し、説明する部屋も良いと思います。

(委員)

初めて見た人は驚くと思うし、見せるだけでも価値があります。

(委員)

建物が広く、いろんなところにトイレがありましたが、公開時に使用するトイレは一か 所に集約した方が良いのではないでしょうか。

(委員)

西洋社宅の瓦は味わいがあり、現代の瓦に置き換えるとカッコ悪いと思います。特注で 焼けるのかどうか。

(委員長)

住友金属鉱山株式会社別子事業所所長宅の廊下は、伊庭貞剛の活気園の和館とか鈴木馬 左也の高鍋の別邸(真清閣)と似たところがあり、住友の建築のノウハウが活かされてい ように感じます。住友化学株式会社愛媛工場長宅の廊下の梁は、広瀬歴史記念館と同じで、 建物そのものの説明が必要です。

(委員)

屋根裏の棟札を見ればある程度歴史が分かると思います。

(委員)

建屋の掃除のときは、声をかけてください。

(委員長)

他にご意見等はありませんか。

ないようでしたら、本日の取りまとめとして、住友金属鉱山株式会社別子事業所所長宅、 住友化学株式会社愛媛工場長宅については、基本、華美でないものが良さそうという意見 が大半であり、今のままで活かし、現状をできるだけ保存する方向で考えるということ。

また、住友金属鉱山株式会社別子事業所所長宅は、先人条例の顕彰対象者の展示で、住 友化学株式会社愛媛工場長宅は、化学の前身を設立した鈴木馬左也や初代社長の吉田貞吉 の展示などを行い、基本は家を大切にし、展示を多少加える程度での保存活用とするとい う方針、考え方でよろしいでしょうか。

(委員)

了承

(事務局)

寄贈は、来年の3月末の予定で進んでいます。住友金属鉱山株式会社別子事業所所長宅は、耐震補強工事等の準備を進めているところです。

(委員長)

次回は、3月下旬頃に開催する予定で、後日案内いたします。